SETUP GUIDE

設 置 手 順 書

組立編

65V/75V/80V型 xSync Board

【標準スタンド T-K5220】

Ver.1.2

《該当機種は以下のモデルです》

●CBS-LCV65H4/H4CL（モニターはT65EC）
●CBS-LCV75H4/H4CL（モニターはT75EB）
●CBS-SHC80H4/H4CL（モニターはPN-C805B）

＊組み合わせるスタンドは「T-K5220」です。

最新の手順書は下記サポートページを参照ください。

WEB公開される[サポートページ]には本製品のマニュアル、バージョンアッププログラム、修正プログラム、設置手順書等が掲載されています。
最新の手順書が掲載されている場合は、必ず該当の手順書に沿って作業を実施してください。また、バージョアッププログラム、修正プログラムが掲載されている場合、該当するプログラムをダウンロード後、付属する適用手順書に沿って作業を実施してください。

【サポートページ】
http://xsync.vcube.com/support/

2018年　1月　4日

株式会社ブイキューブ

PSCE-X054-A

■ 注意事項

警告

本手順書は設置業者向けに作成されているものです。十分な技術、技能を有する専門業者が据付けを行う事を前提にしております。

作業者二人以上で行う必要のある項目があります。

作業は周りに子どものいない場所で行ってください。

据付け・取付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

弊社の供給した部品以外の不具合により発生した損害に対しては、弊社は一切責任は負いません。

本システム構成品についての詳細は、各製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

各製品付属の取扱説明書に記載の注意事項も合わせてご確認ください。

■図記号の意味

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です。）

- 気をつけていただきたい「注意」内容です。
- してはいけない「禁止」内容です。
- 必ず実行していただきたい「指示」内容です。

ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を、無断で他に転載することは禁止されています。

（2） 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。

（3） 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

■ はじめに

事前に準備するケーブル類

設置環境に合わせてご用意ください。
※EPD延長ケーブルキットを使用する場合は
後のページを確認してください。

	品　名	ﾁｪｯｸ
1	RGBケーブル	
2	オーディオケーブル （ディスプレイ側ステレオミニ3.5Φ）	
3	HDMIケーブル （上記1,2の代用とすることも可）	
4	OAタップ（3Pの3個口以上）*注1 MR7906TJ5同等以上品	
5	ケーブルバインダー　５本以上 延長ケーブルキットを使用してケーブルを延長する場合は現場に合わせて準備してください。	
6	3P→2P L型変換アダプター	

＊注1:　システム電源供給用のコンセントを設ける場合にはインジケーター付きのOAタップを推奨します。

必要工具・用具

設置にあたって必要な用具は下記の通りとなります。

1	結束バンド	ケーブルのスタイリング用	
2	メジャー（定規等）	EC取付け、他	
3	カッターナイフ	開梱用	
4	ぞうきん	掃除用	
5	掃除機	掃除用	
6	乾いた布	ディスプレイ清掃用	

⚠ ディスプレイ面の清掃はディスプレイの取扱説明書に従ってください。

⚠ カッターナイフを使って開梱する場合、商品を傷つけないように注意してください。

梱包内容の確認

構成品は下記の通りとなります。
※オプション品　：（　１　）表示

1	タッチディスプレイ	1	
2	キャリアブルスタンド	1	
3	ユーティリティソフトウェア CB-Link SV　or xSyncClassroom	1	
4	ｸｲｯｸﾏﾆｭｱﾙ(CB-Link SV時のみ)	1	
5	イージーコントローラー	（1）	
6	延長ケーブルキット	（1）	
7	スキャナカメラ	（1）	
8	パソコンAVケーブルキット	（1）	

【納品物を確認してください】

●「T75EB」及び「T65EC」は、付属の「アングルアタッチメント」との2梱包で納入されます。

■ 組立て手順の確認

--------**以下の手順と指示に沿って作業を進めてください**-----------

組立手順書（本書）の作業手順 に従い、また個々の機器の取扱説明書やセットアップマニュアル等を参照、注意事項を確認してください。尚、最新の設置手順書・マニュアル・修正プログラムを確認し、必要に応じてダウンロード、適用してください。

■STEP 1：キャリアブルスタンドを組立てる

・・・・・・本書の該当ページを参照。「T-K5220」の取扱説明書も参照のこと。

＊システムの標準の高さ調整が必要な場合には顧客に事前に確認願います。

■STEP 2 ：スタンドへディスプレイを取り付ける

・・・・・・本書の該当ページを参照

設置高に留意してモニターを、スタンドへ取り付けます。

（注）ペントレイは、ディスプレイをスタンドに取付けた後で付けます。

■STEP 3 ：イージーコントローラーを取り付ける

・・・・・・本書の該当ページを参照

＊イージーコントローラーの標準の取り付け位置は画面右側です。
顧客希望を事前に確認してください。

■STEP 4 ：結線作業

・・・・・・本書の該当ページを参照

■STEP 5 ：仕上げ作業

・・・・・・本書の該当ページを参照

結線のスタイリングやシール貼り作業、リモコンに電池を入れる等の作業を行います。

■STEP 6 ：組立て工程のまとめ

・ディスプレイの設定を行う

＊詳細な設定は、各ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

・付属品の確認を行う

・「チェックリスト」項目の確認を行う

本書に付属の「チェックリスト」中の各項目を確認してください。

・ソフトのインストールを行う

別途用意されている設置手順書インストール編を参照してください。

■ STEP.1 キャリアブルスタンドを組み立てる

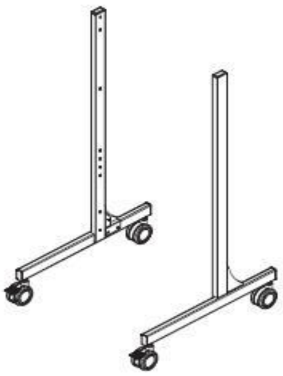
1. キャリアブルスタンドの開梱

カッターナイフでテープを切断し段ボールを開梱します。（スタンドに傷をつけないように注意してください。 ）

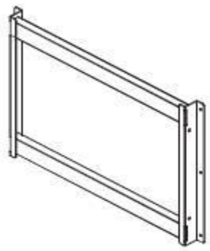
2. 構成部材の確認(T-K5220)

●構成部品

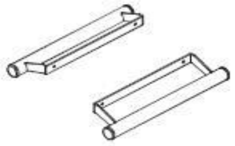
(A) 支柱【L/R各1個】



(B) フレーム【1個】

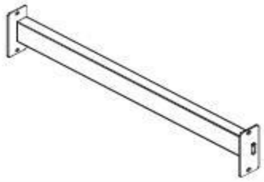


(C) ハンドル【2個】



(F) 棚板【1個】

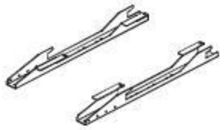
(D) 下フレーム【1個】



(E) 棚板ブラケット【L/R各1個】

(G) 配線トレー【1個】

(H) ディスプレイブラケット【L/R各1個】



●本体組立用ネジ袋

(a) 十字穴付ナベ小ネジ (M6×20/P=3)【30本】

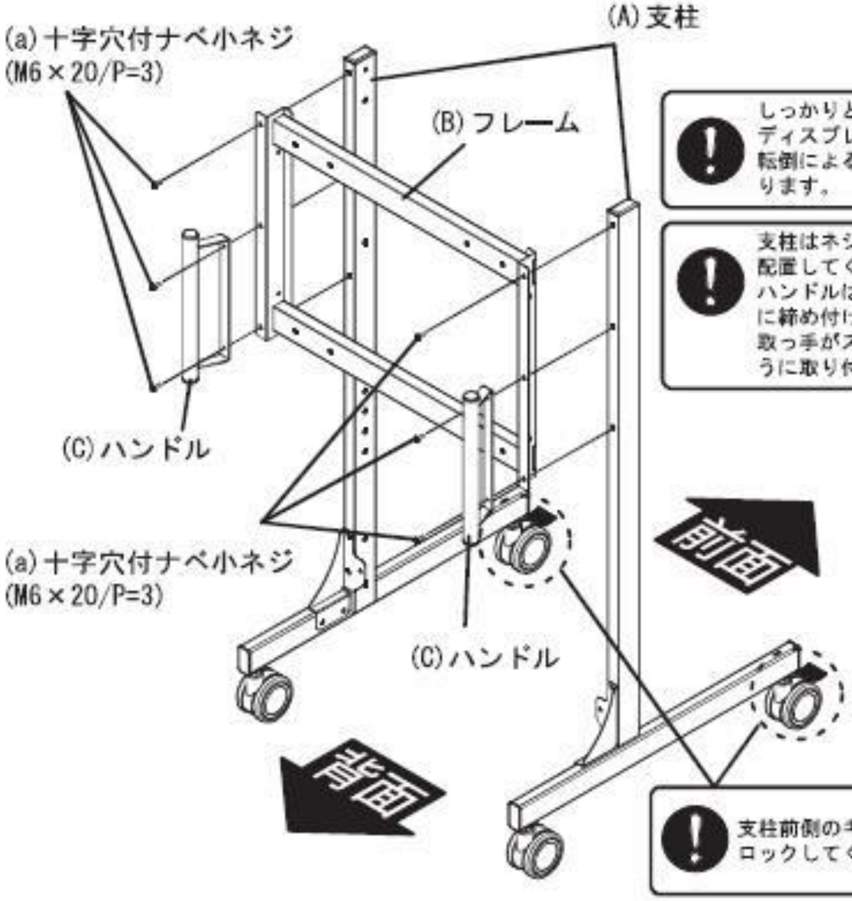
●ディスプレイ固定用ネジ袋

十字穴付ナベ小ネジ[黒色]
- (M6×18)【4本】
- (M8×20)【4本】

ディスプレイ付属のネジは使用しないでください。

■ STEP.1 キャリアブルスタンドを組立てる

1 (B)フレームと(C)ハンドルを(A)支柱に背面から(a)十字穴付ナベ小ネジ(M6×20/P=3)6本で仮固定します。背面の下側4本は(C)ハンドルと(B)フレームを共締めにします。



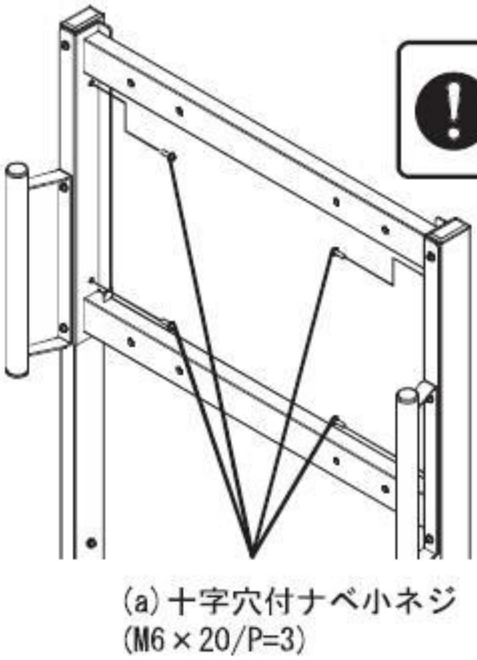
しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

支柱はネジ穴が内側に向くように配置してください。
ハンドルは支柱、フレームと一緒に締め付けます。
取っ手がスタンドの外側に向くように取り付けてください。

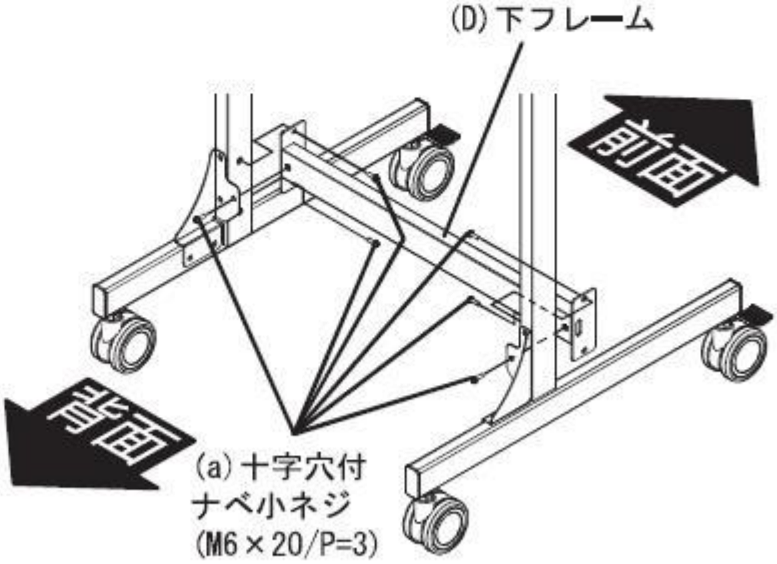
支柱前側のキャスターをロックしてください。

2 フレームを支柱の内側から(a)十字穴付ナベ小ネジ(M6×20/P=3)4本で取り付けます。
先の手順で仮固定した背面のネジ6本と合わせて締め付けます。

しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。



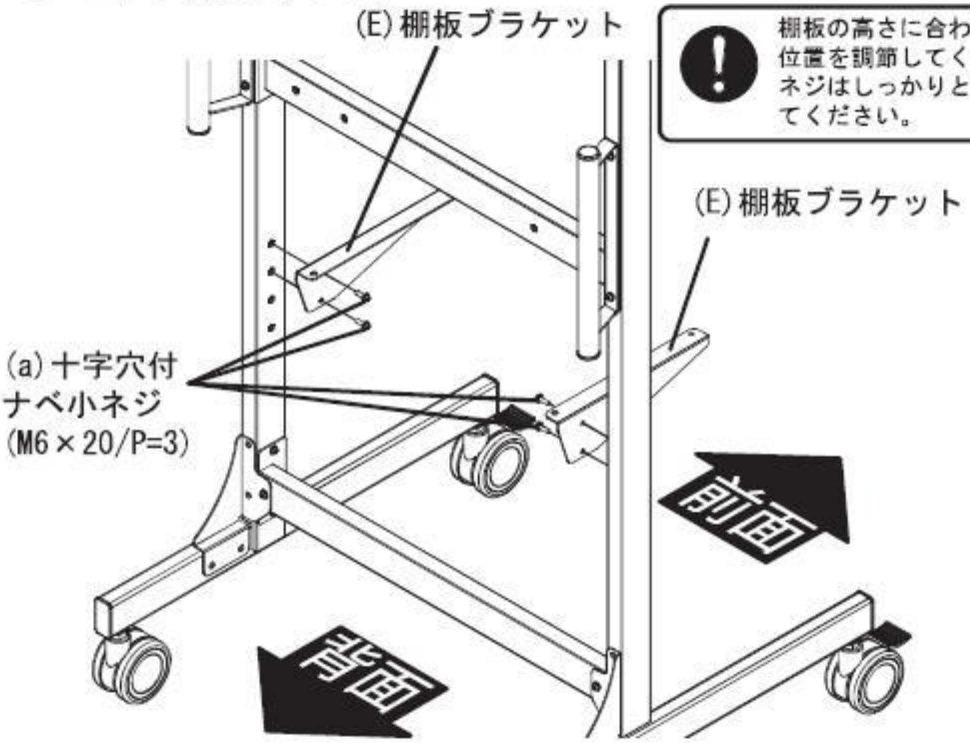
3 (D) 下フレームを支柱に (a) 十字穴付ナベ小ネジ (M6×20/P=3) 6本で取り付けます。



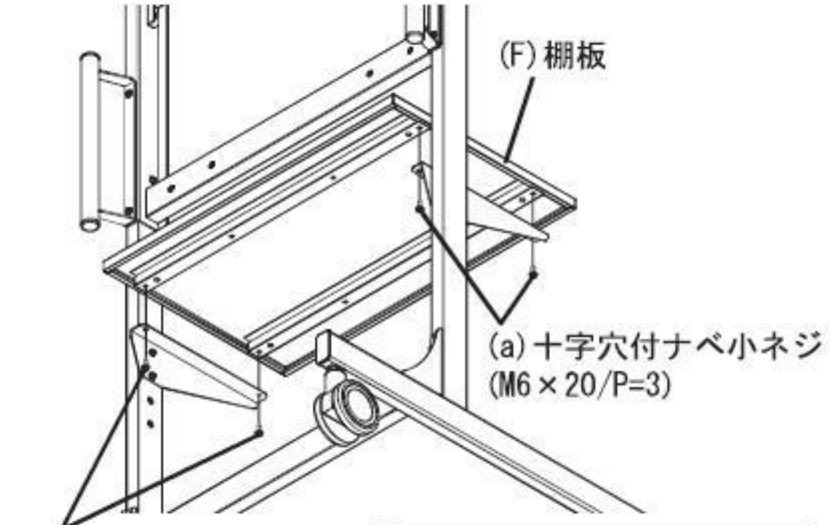
しっかりと締め付けてください。
ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

4 (E) 棚板ブラケットを支柱に (a) 十字穴付ナベ小ネジ (M6×20/P=3) 4本で取り付けます。

棚板の高さに合わせて取付位置を調節してください。
ネジはしっかりと締め付けてください。

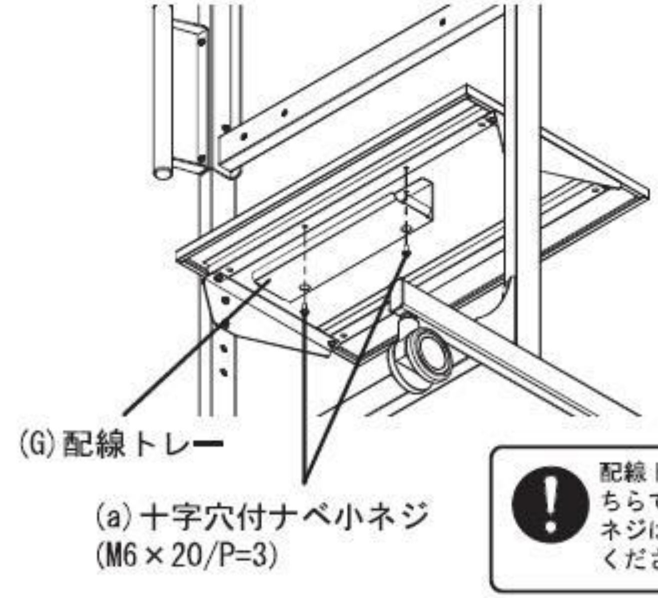


5 棚板ブラケットに(F)棚板を載せ、裏面から(a)十字穴付ナベ小ネジ(M6×20/P=3)4本で取り付けます。



> ! ネジはしっかりと締め付けてください。

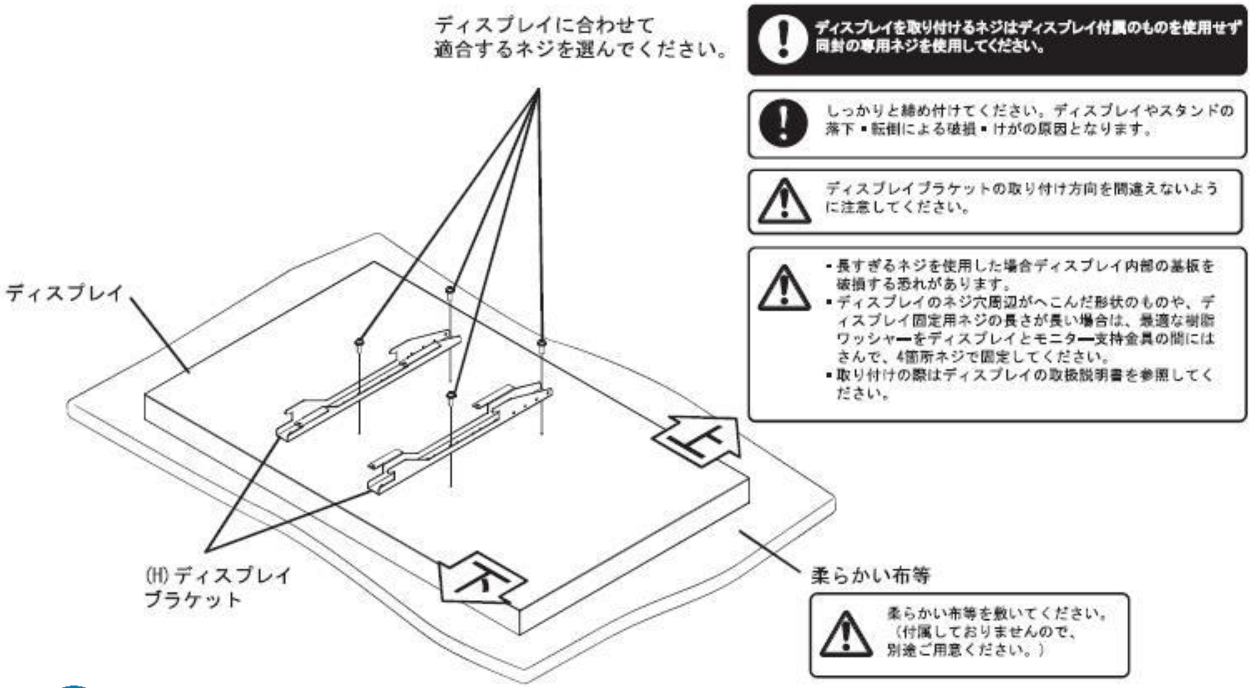
6 (G)配線トレーを棚板に取り付け、裏面から(a)十字穴付ナベ小ネジ(M6×20/P=3)2本で取り付けます。



> ! 配線トレーは前向き/後向きどちらでも取り付け可能です。ネジはしっかりと締め付けてください。

7 ディスプレイに(H)ディスプレイブラケットを付属のディスプレイ固定用ネジ[黒色]4本で取り付けます。
※ブラケットの取り付け位置を変えることで、ディスプレイの高さを調整できます。

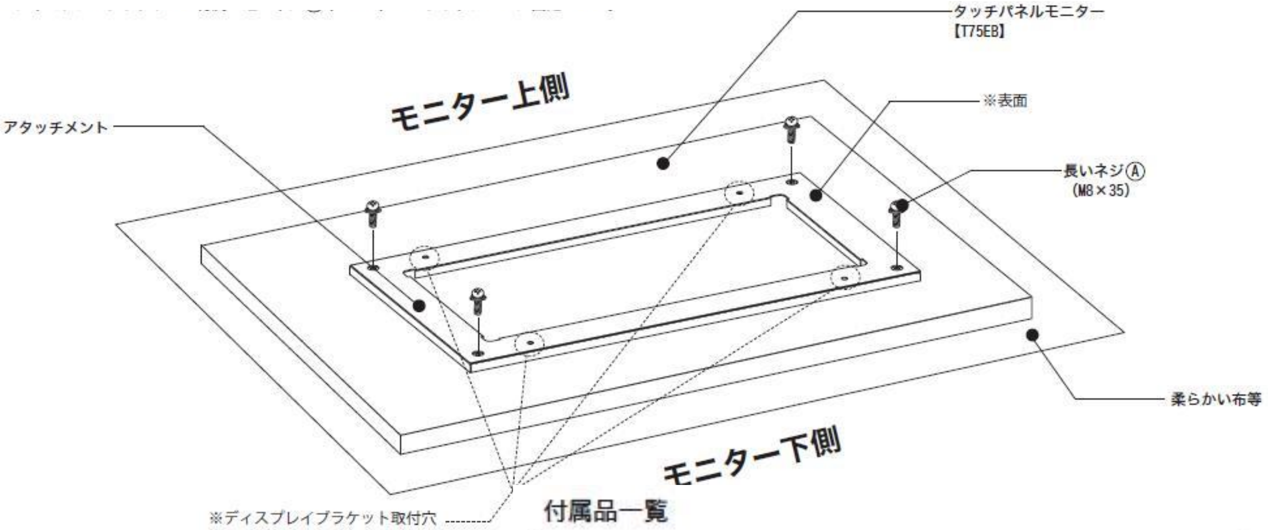
●「PN-C805B」の場合



ディスプレイ付属のネジは使用せず、スタンドに付属のネジを使用してください。

●「T75EB」の場合

ディスプレイに専用のアタッチメントを取り付けた後、付属の短いネジⒷ(M8 x 20)で(H)ディスプレイブラケットを取り付けます。



付属品一覧

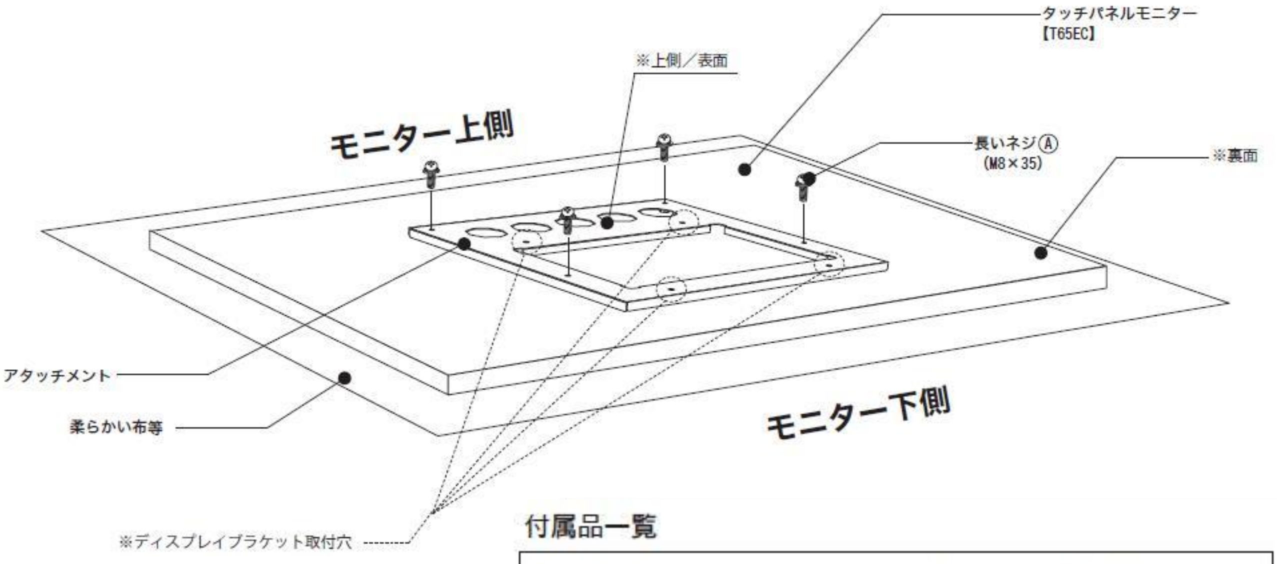
長いネジⒶ	M8×35	×4本	(アタッチメント取付用)
短いネジⒷ	M8×20	×4本	(ディスプレイブラケット取付用)

ディスプレイ付属のネジは使用せず、アタッチメントに付属のネジを使用してください。

■ STEP.2　スタンドへディスプレイを取り付ける

●「T65EC」の場合

ディスプレイに専用のアタッチメントを取り付けた後、付属の短いネジⒷ(M8 x 20)で(H)ディスプレイブラケットを取り付けます。

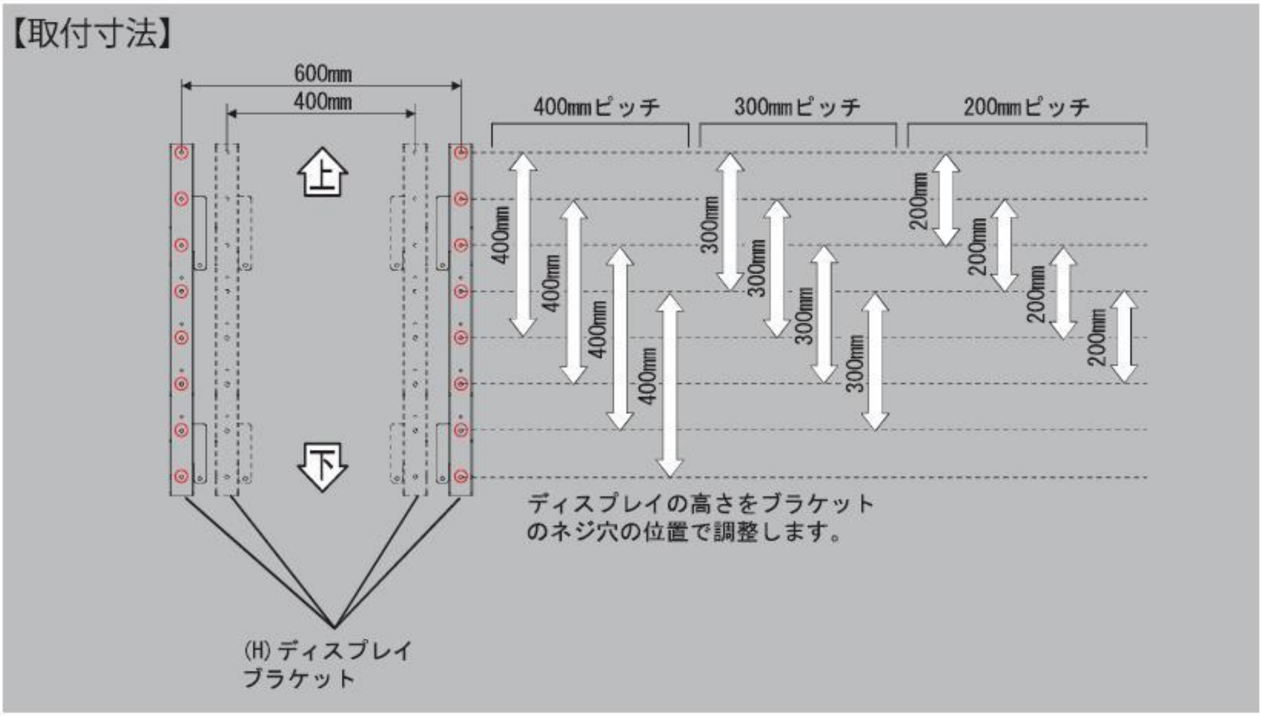


付属品一覧

長いネジⒶ	M8×35	×4本	(アタッチメント取付用)
短いネジⒷ	M8×20	×4本	(ディスプレイブラケット取付用)

ディスプレイ付属のネジは使用せず、アタッチメントに付属のネジを使用してください。

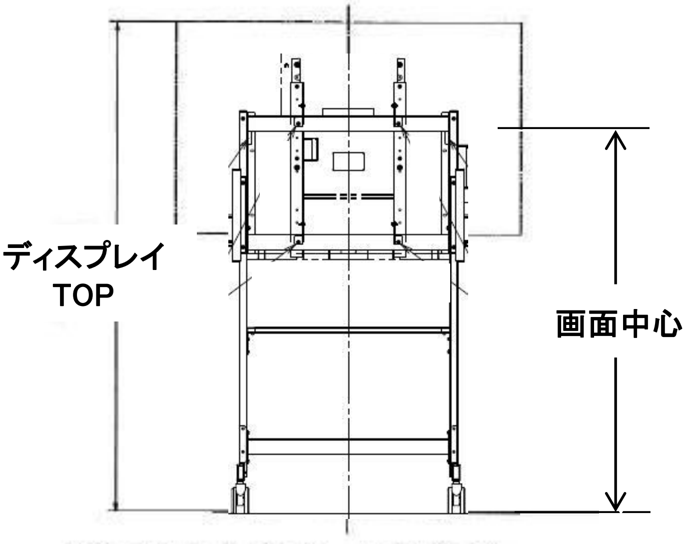
＊ブラケットの取り付け位置を変えることで、ディスプレイの高さを調整できます。



1. キャリアブルスタンドの機能

ディスプレイの高さと棚の取付高さは、各々3～5段階の設定が可能です。
必ずお客様の要望を確認してください。
傾斜設置はできません。垂直（0° ）設置のみ可能です。

■スタンドに掛けた時のモニター高さ



＊モニターアングルの取り付け位置により、高さが下表のように変わります。取り付け位置については、8ページを参照してください。

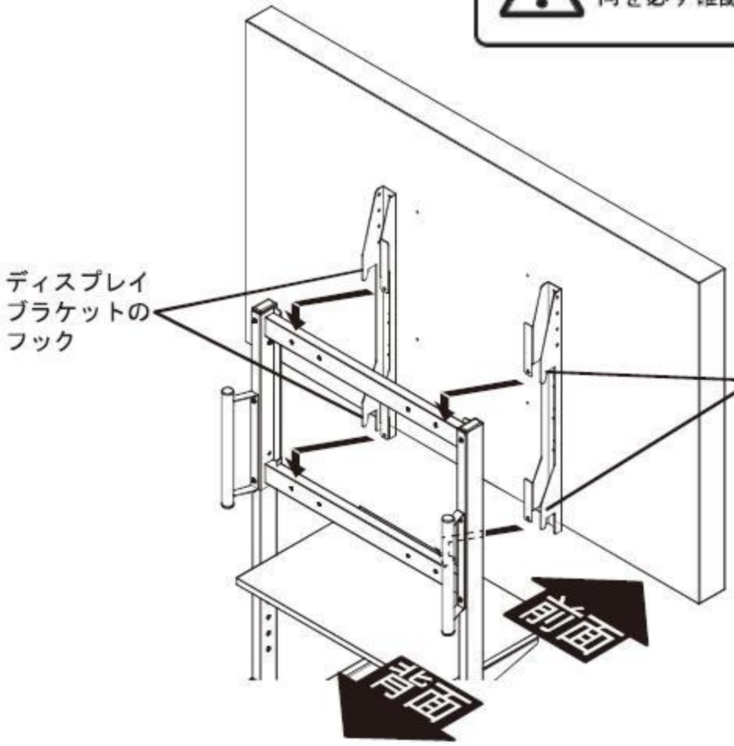
スタンド型番：T-K5220　　スタンド脚部寸法：幅800mm x 奥行き800mm

型番		ディスプレイ幅(mm)	高さ調整	質量（kg）	
電子黒板システム	使用ディスプレイ			スタンド	全体
CBS-LCV65H4/4CL	T65EC	1501	4段階	32	78
CBS-LCV75H4/4CL	T75EB	1762	4段階	32	93
CBS-SHC80H4/4CL	PN-C805B	1882	4段階	32	112

型番		高さMax.（mm）		高さMin.（mm）	
電子黒板システム	使用ディスプレイ	ディスプレイTOP	画面中心	ディスプレイTOP	画面中心
CBS-LCV65H4/4CL	T65EC	2000	1557	1700	1257
CBS-LCV75H4/4CL	T75EB	2100	1600	1800	1300
CBS-SHC80H4/4CL	PN-C805B	2040	1485	1740	1185

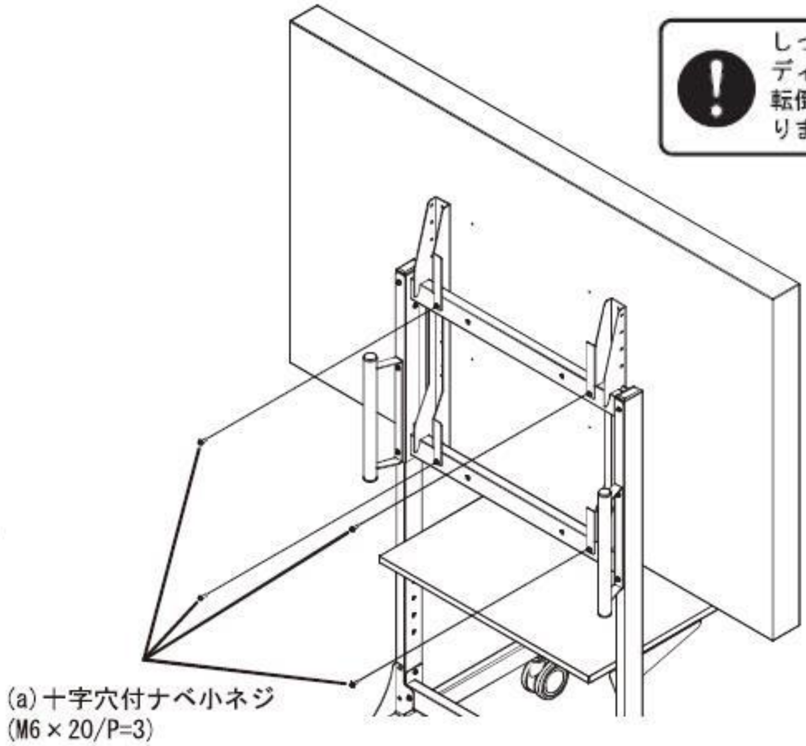
8 ディスプレイに取り付けたディスプレイブラケットのフック4箇所をスタンド本体のフレームに確実に引っ掛けます。

ディスプレイを取り付ける前に、スタンド本体の前後方向を必ず確認してください。

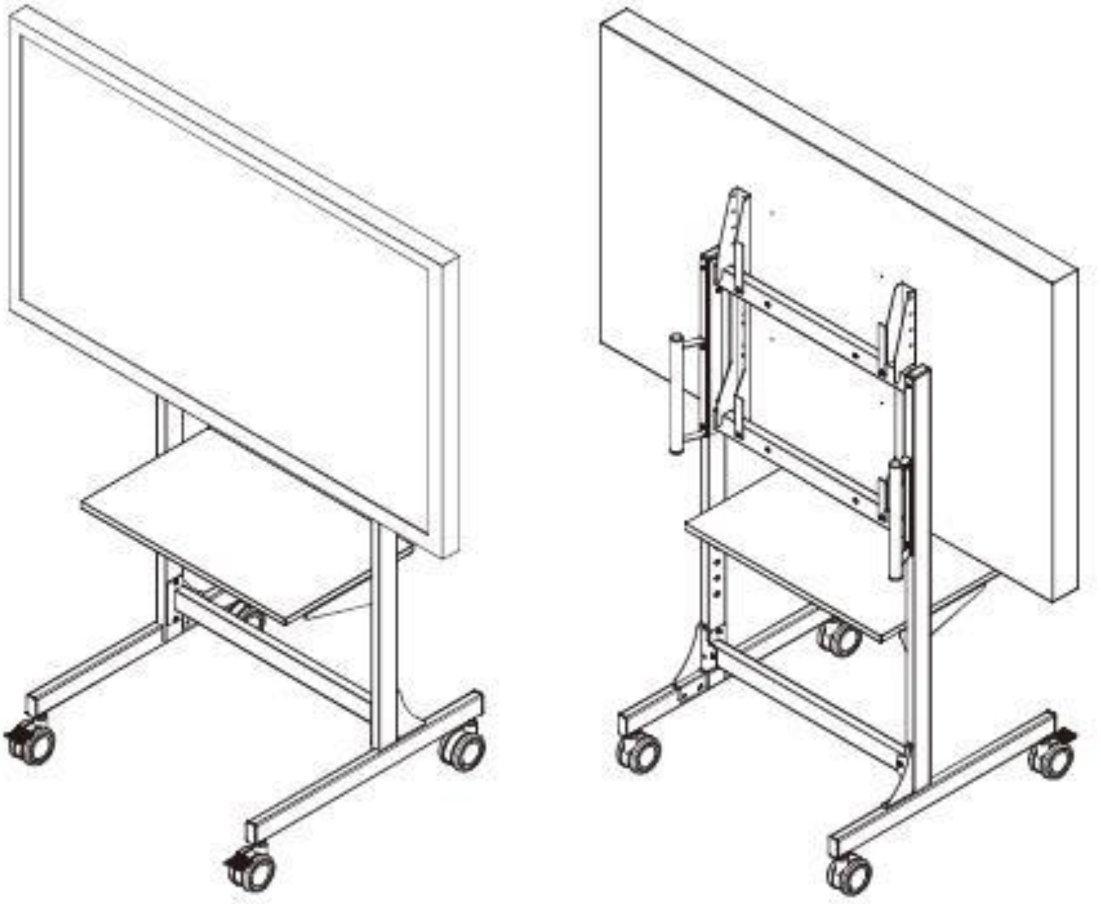


9 (a)十字穴付ナベ小ネジ(M6×20/P=3)4本でディスプレイブラケットを固定します。

しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。



完成

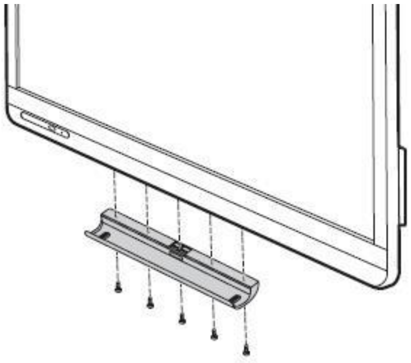


全てのネジがしっかりと締め付けられているか確認してください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

移動後には必ずキャスターのロックをしてください。

4.　トレーを取り付けます（PN-C805Bのみ）

トレーを、トレー取付ネジM3
（附属）5個で固定します。



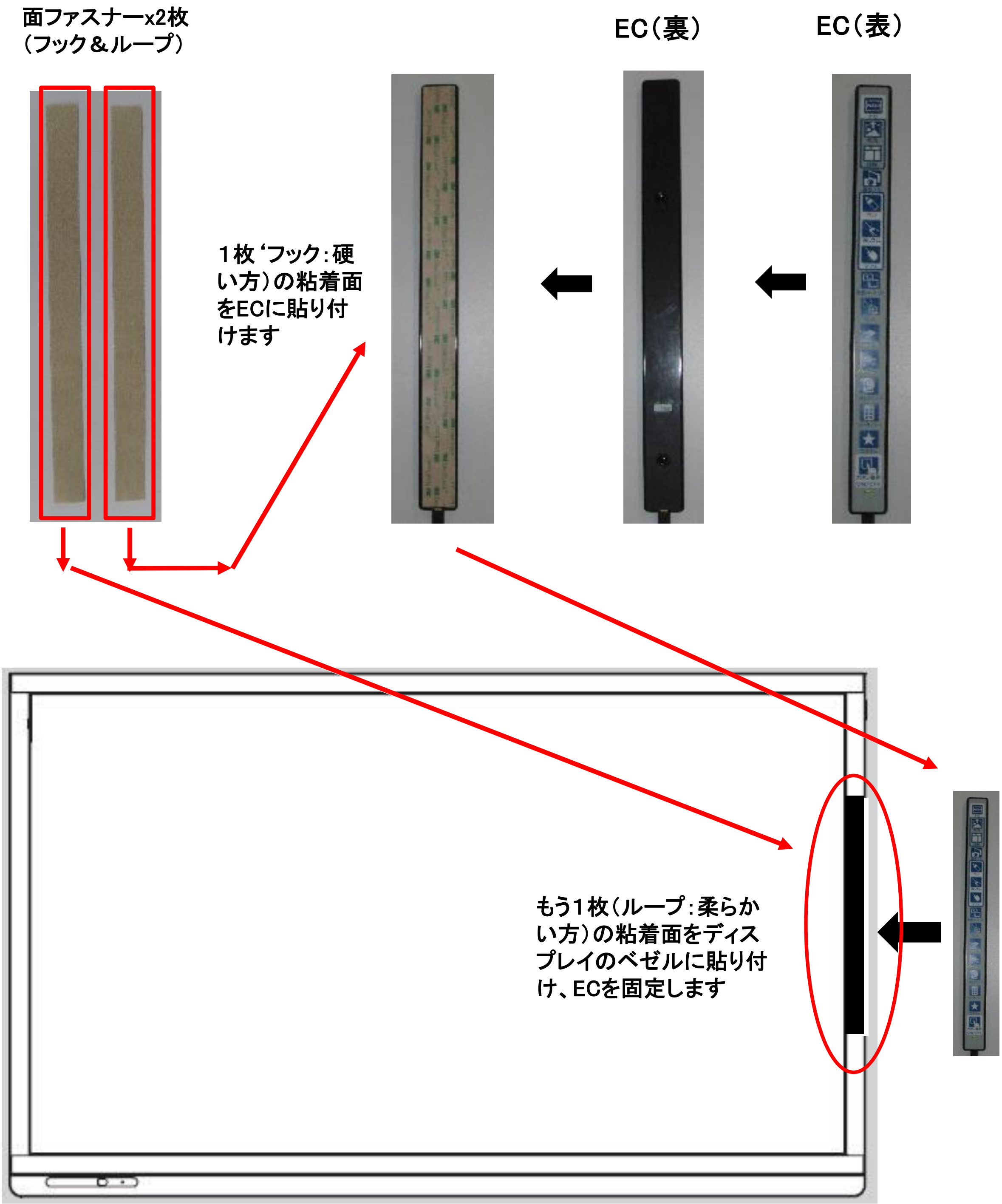
5. シリアルNo.を記録する

ディスプレイのシリアルNo.を、
チェックリストに記録します。
機種によってシリアルNo.シール
が貼ってある位置は異なります。

■STEP. 3 イージ゛ーコントローラーを取り付ける

1. ECをディスプレイに取付ける

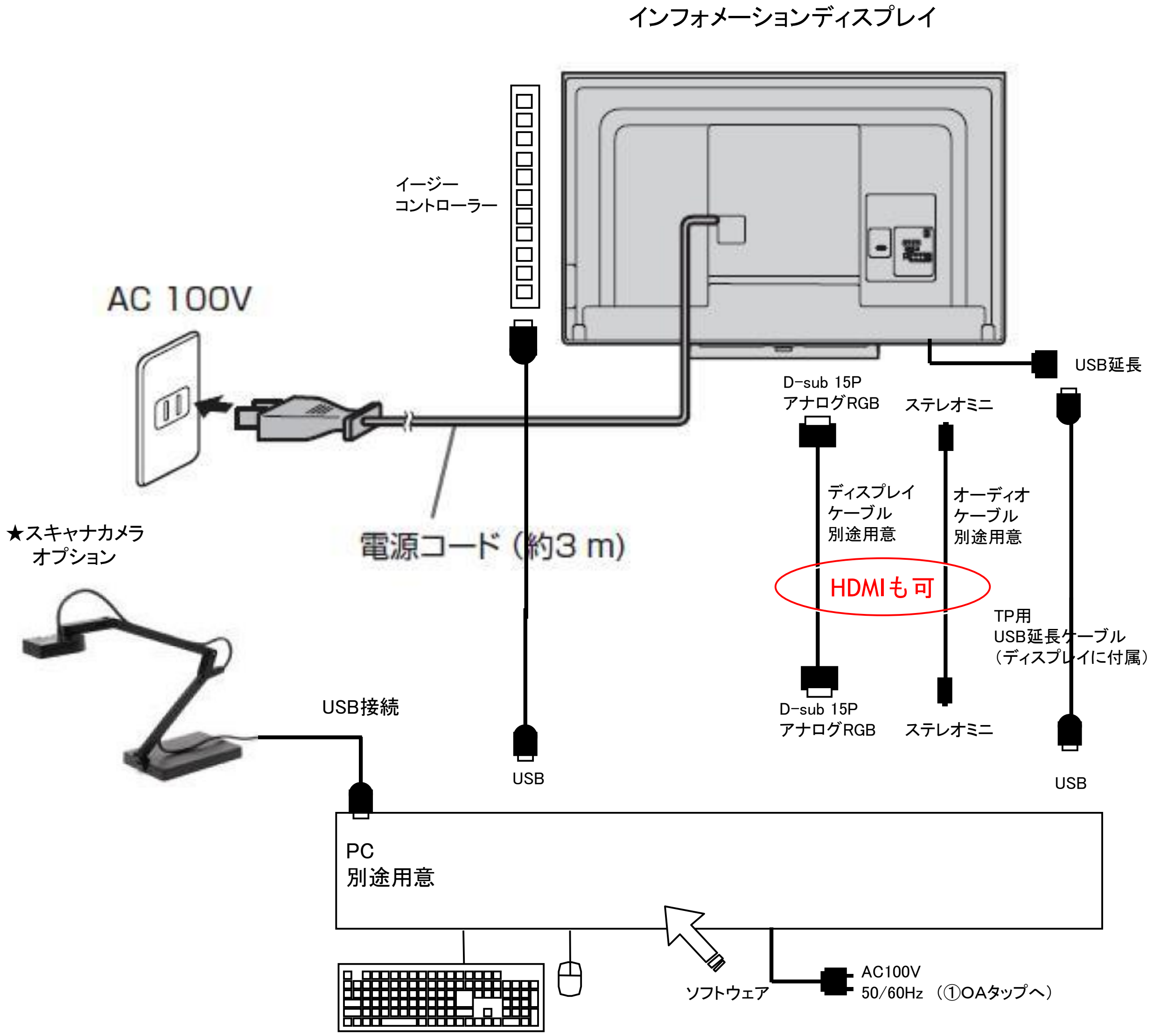
EC（イージーコントローラー）「T-K6064」「T-K6065」の取り付けには、同梱されている面ファスナーを使用します。



＊ECは、電子黒板の状況によっては、画面の左側に付けた方が使いやすい場合もあります。事前にユーザーに取付位置を確認してください。

■ STEP.4 結線作業

接続イメージ（お客様の環境により異なる場合があります）



＊PCへ結線する際、線長が余る場合は、ケーブルクランプ等で束ね、スタンドの移動時に引きずらないようにスタンドの支柱に固定してください。

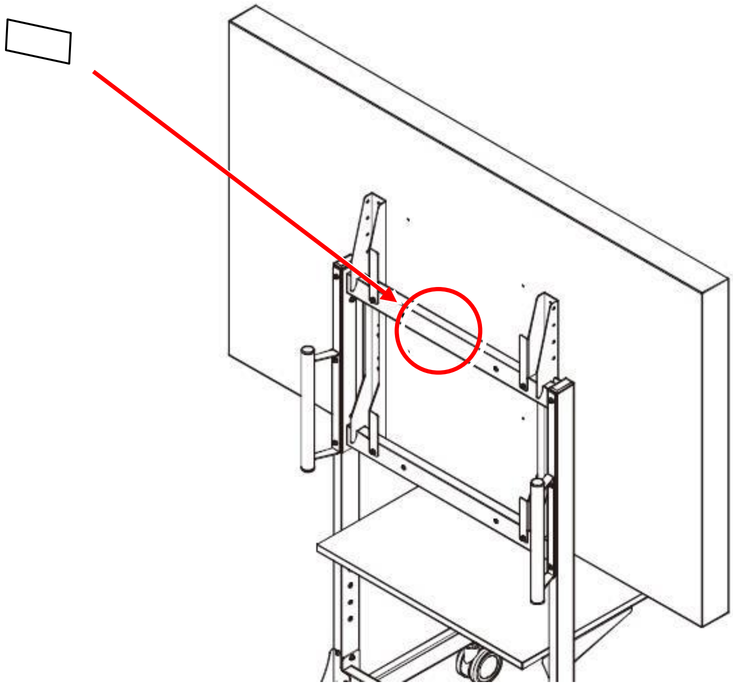
4. 型番シールを貼る

「型番シール」は、機器の梱包箱に貼り付けてある型番シールを確認の上、使用してください。

『型番シール』は、キャリアブルスタンドに同梱されています。

CBS-LCV65H4	CBS-LCV75H4	CBS-SHC80H4
CBS-LCV65H4CL	CBS-LCV75H4CL	CBS-SHC80H4CL

『型番シール』
背面上側フレーム中央に貼ります。



＊該当する型番シールのみ貼り、使用しなかった型番シールは、お客様に渡さず破棄してください。

■ STEP.6 組立て工程のまとめ

1. ディスプレイの設定を行う

必要に応じてディスプレイの設定を行ってください。（不要な場合もあります。）
詳細な設定は、各ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

2. 付属品類の確認

各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

3. 「チェックリスト」項目の確認をする

コーションシールセットに同封の「チェックリスト」中の各項目を確認してください。

（補足） インストール作業について

インストール作業時の注意事項

インストール作業は、Administrator権限のあるユーザーにてログインしておこなってください。
※Administrator権限がないと正常にインストールできません。

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。
※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

インストール作業で利用するインストール用CD-ROMは以下のいずれかとなります。
・「CB-Link SV」
・「xSync Classroom」

インストールについて

■CB-Link SVの場合

インストール手順書は以下「CB-Link SV」のディスクの中にあります。

<ディスク内>
「Toos（納入業者用）¥設置手順書¥設置手順書インストール編.pdf」

※設置手順書インストール編.pdfにはパスワードがかけられています。パスワードについては、弊社担当の営業にご確認ください。

■xSync Classroomの場合

パッケージに同梱されている手順書を参考に作業をおこなってください。